

王座出場に関する寄付金について

この度は静岡大学弓道部王座出場についてご寄付いただき、誠にありがとうございました。
ご協力頂いたご厚意に部員一同深く感謝しております。

寄付金の利用について以下の通りに報告致します。

<収入>

寄付金：648,790 円

82名のOB様より寄付金をいただきました。

<支出>

内容	金額
宿泊費	182,090
王座出場費	12,000
東西対抗戦出場費	1,800
広告費	10,000
交通費	97,710
移動費(タクシー代)	9,500
手数料	1,320

合計 314,420 円

残高 334,370 円

残金につきましては、備品の充実や今後の王座出場の費用として活用させていただきます。
今後とも、静岡大学弓道部を何卒よろしくお願い致します。

R3年度OB係 塚本 あみ

2021年女子王座支援御礼

OB、OGの皆様へ

この度は、私たちの女子王座決定戦のための寄付金にご協力いただき、誠にありがとうございました。
皆様からお寄せいただいたご厚意に、部員一同深く感謝しております。

今後も、さらなる向上を目指し、各大会で結果を残していけるよう部員一同精進していく所存です。
今後とも、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

静岡大学弓道部現役代表 田中 智絵

この度は弓道部女子の第45回全日本学生弓道女子王座決定戦の出場に関して弓道部同窓生の皆様より多大なるご支援いただき、感謝申し上げます。おかげさまで今回、王座において全国ベスト4（国立大学としては最上位）の好成績を収めることができました。

一昨年よりコロナ禍において、大学からも度重なるクラブ活動の禁止や自粛など活動の制限が求められ、また、各種大会も中止が相次ぐなど、大変厳しい練習環境において、十分な準備も整わない状態で迎えた秋季リーグ戦でした。しかしながらこのような好成績を収めることができたのは、厳しい環境の中でも、1年生から4年生まで部員が一丸となって、日々の貴重な練習時間を工夫し、集中して取り組み、大変な努力をして成し遂げた成果だと思えます。

今後とも静岡大学弓道部のご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

東部弓道部 顧問 理学部教授 佐藤 慎一
西部弓道部 顧問 工学部教授 岩田 太

この度の女子王座に際し、OB・OGの皆様より多大な御支援をいただき誠にありがとうございます。御支援いただいた方々を拝見しますと、初代OBの方から卒業したての方まで50年を超える年齢差の方々でした。これまでの静岡大学弓道部の歴史の厚みを感じるものでした。

平成14年より師範として指導しておりますが、男子は2010・2011・2015・2017年と4度の王座出場を果たして参りました。女子はなかなか難しい状況でした。その間、4部まで陥落し、V字回復で1部に戻り、今回の栄誉を勝ち取りました。ここ2年間はコロナ渦で学生たちも大変苦勞しております。親からの仕送り、アルバイトの休み、大学の休校、部活動の停止等、我々の学生時代には経験のなかった出来事が重なっております。指導においても学内への立ち入りが制限され、ここ2年間は学生たちの自主活動に任されておりました。そんな状況下での今回の出場は、学生たちの人生にとって大変価値あるものになったのではないかと思います。

例年ですと伊勢神宮弓道場併設の神宮会館への宿泊ですが、大会直前に大学側から集団宿泊を認めないとの指導が入り、急遽伊勢市内のホテルに宿泊先を変更しました。しかし、休日と重なり、ホテルからの移動手段のタクシーが手配できず、私の車でのピストン輸送というアクシデントもあり、選手には不安が多かったと思います。そんな中、トーナメントにも恵まれ、全国ベスト4という戦績は素晴らしいものだと思います。男子も上記4回のうち幾度かのベスト4がありましたが、セレクションで集められた私学にはなかなか勝てない状況です。いつか頂点に立てる日をとと思います。

また、同時開催の東西対抗にも東海リーグの1位として出場し、途中交代させられる選手がある中、20射完射できたことは素晴らしいことだと思います。

この2年間、日頃の活動もままならず、合宿も行っておりません。良き伝統がなくなるのではと危惧しております。しかし、新しい時代の活動を模索していかなければならないと思います。卒業生の皆様のご子息・お孫さんたちの活躍する時代が来たと思います。

500名を超える卒業生の御支援が長い歴史を引き継ぐ糧となります。弓道部での経験が人生の肥やしになればと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

静岡大学弓道部 師範

岩田 孝則 